

令和4年(2022年)1月19日 (水曜日)

DTPデザイナー

かどくら きょうこ 門倉 京子さん(45)

伊豆を ふるさとに



心地良さ感じる街三島

4年前に神奈川県平塚市から子ども3人と三島市に移り住んだ。長泉町に単身赴任していた夫も加わり5人家族で暮らす。紙媒体のレイアウトや画像処理を手掛けるDTPデザイナーの仕事が続けながら、源兵衛川など豊富な自然に囲まれ、住みやすさ、心地良さを感じる街で充実した日々を送る。



それをきっかけに、学校で「米飯給食」を実施し、食育に力を入れている点に興味を持った。仕事の大部分を削りながらも移住を決意した。

「子どもと街を歩いてみると自然にあいさつをしてくれるウエルカムな雰囲気がいい」。地元子ども会の会長を務め、地域のイベントにも積極的に参加する。長年の夢だった有機農業にも挑戦している。

「コロナ禍で失ってしまった子どもの笑顔を取り戻したい」と意欲あふれる活動を仲間と共有し続ける。

に続ける。